

摂津市議会

建設常任委員会記録

平成27年9月8日

摂津市議会

目 次

建設常任委員会

9月8日

会議日時、場所、出席委員、説明のため出席した者、出席した議会事務局 職員、審査案件-----	1
開会の宣告-----	2
市長挨拶	
委員会記録署名委員の指名-----	2
議案第54号所管分の審査-----	2
質疑（森西正委員、野原修委員）	
議案第61号の審査-----	4
採決-----	4
閉会の宣告-----	4

建設常任委員会記録

1. 会議日時

平成27年9月8日(火) 午前 9時58分 開会
午前10時11分 閉会

1. 場所

第一委員会室

1. 出席委員

委員長 藤浦雅彦 副委員長 弘 豊 委員 木村勝彦
委員 森西 正 委員 野原 修

1. 欠席委員

なし

1. 説明のため出席した者

市長 森山一正
土木下水道部長 山口 繁
同部次長兼道路管理課長 山本博毅 同部参事兼下水道業務課長 野村眞二
下水道事業課長 樫本宏充

1. 出席した議会事務局職員

事務局次長 橋本英樹 同局書記 川原 恵

1. 審査案件

議案第54号 平成27年度摂津市一般会計補正予算(第2号)所管分
議案第61号 摂津市下水道条例の一部を改正する条例制定の件

(午前9時58分 開会)

○藤浦雅彦委員長 ただいまより、建設常任委員会を開会します。

理事者から挨拶を受けます。

森山市長。

○森山市長 おはようございます。

台風の接近ということで、少し足元のお悪い中、また何かとお忙しいところ、本日は建設常任委員会をお持ちいただきまして大変ありがとうございます。

きょうは昨日の本会議で当委員会に付託されました案件についてご審査をいただくわけですが、どうぞ慎重審査の上、ご可決いただきますよう、よろしく願いいたします。一旦、退席させていただきます。

○藤浦雅彦委員長 挨拶が終わりました。

本日の委員会記録署名委員は弘委員を指名します。

審査の順序につきましては、先に議案第54号所管分の審査を行い、次に議案第61号の審査を行うことに異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○藤浦雅彦委員長 異議なしと認め、そのように決定します。

暫時休憩します。

(午前 9時59分 休憩)

(午前10時 再開)

○藤浦雅彦委員長 再開します。

議案第54号所管分の審査を行います。

本件については、補足説明を省略し、質疑に入ります。質疑のある方、挙手をお願いいたします。

森西委員。

○森西正委員 おはようございます。

750万円の補正ということでありますけれども、詳しくどこのどういうふうな

内容であるのか、教えていただきたいと思っています。

○藤浦雅彦委員長 榎本下水道事業課長。

○榎本下水道事業課長 森西委員のご質問にお答えさせていただきます。

これは、摂津市正雀4丁目でございます安威川流域下水道味舌ポンプ場にあるポンプ1基の修繕にかかる費用でございます。このポンプは摂津市千里丘東、三島地内を経て味舌ポンプ場に至る味舌水路の水を安威川に放流するためのものございまして、その口径300ミリのポンプを修繕するものでございます。

以上です。

○藤浦雅彦委員長 森西委員。

○森西正委員 補正で出てきておりますけれども、これは当初の部分では分からなかったということなんですか。

○藤浦雅彦委員長 榎本課長。

○榎本下水道事業課長 300ミリのポンプ、設置年度も昭和53年となっております。それで、今年度ですけれども、味舌ポンプ場の機器の状態の把握をするための委託を発注する予定にしておりました。ですので、かなり動きがよくなくなってきているのは想定されておりましたが、まだ止まるというところまでは予想されておりましたので、今年度の予算の発注には上げなかったということでございます。

○藤浦雅彦委員長 森西委員。

○森西正委員 極力、日々点検をしていただいで、計画をもって修繕にも当たっていただきますように、これは要望とさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

○藤浦雅彦委員長 野原委員。

○野原修委員 おはようございます。

今、森西委員からも質問がありまして、

これは味舌ポンプ場で300ミリ、ほかに1,200ミリと900ミリとあるということで、予算のときにもいろいろ聞かせてもらって、できるものはなるべく長くもたせてという形で、今年度委託をかけられて、その辺でどのぐらいの耐用年数でぎりぎりいけるかなというような形で、どうしようもないということで補正に上がってきたと思うんですけど、やはり役所というのか、そこは万が一想定外はあってはならないことやと思います。これでもし、ゲリラ豪雨があって水路があふれてという形で、これをもうちょっと早くしてたらよかったとかいうようなことがないような形で取組まないと、ほんまに市民の方に迷惑をかけるということが一番不幸なことになりますので、これは予算のときに何で上がってこなかったのか、また、あとある900ミリ、1,200ミリは今どのような状況になっているのか、お聞かせください。

○藤浦雅彦委員長 榎本課長。

○榎本下水道事業課長 まず、今のこの300ミリの件なんですけれども、今のところまだ動いている状態であります。これの運転の管理委託しております大阪府の北部流域下水道のほうから、機械の抵抗値が急激に下がってきていると。もうしばらくすると、それはだめになると予想されるということです。今は正常に稼働している状態ではございます。ただ、短期的な予測としてはかなりきついなかなろうかということになっておりますので、私どもとしましてはやはりそういう裏づけがあって、初めて予算を上げられるということもありましたものですので、今年度委託

をかけて、そこを調査したいと考えていたところでございます。

それからあと900ミリ、1,200ミリなんですけども、900ミリのほうはことし5月に修繕をさせていただきましたので、こちらは正常に今運転をしているところでございます。動かすのは900ミリのほうがほとんどメインでございまして、1,200ミリはほとんどサブ的な今状態にはなっております。ただ、これも来年度につきましては、今年度とその辺の状態については調べまして、来年度以降の更新計画の中で考えていきたいと考えております。

○藤浦雅彦委員長 野原委員。

○野原修委員 確かに、考え方として、本市の予算を考えた場合にはできるだけという形なんですけど、メインが900ミリやから900ミリが正常に動いてる以上は大丈夫だろうという形で、サブ的にことしで300ミリもやったら、大阪府のほうから思ったよりは傷みが激しいので早いこと直す必要があるという形で多分補正を上げられたかと思うんですけど、今の気候状況を見ると、ほんまに想定外がすごく起こってますので、やはり予算がないといえどもやっぱり市民の安全が第一なので、今榎本課長のほうから、なかなか予算づけは何かがなかったらできないということはあろうかと思いますが、これは市民の安全という形で1,200ミリもできれば早い機会に、もうこれは早目早目にそういう形で安全の確保という形で手を打ってもらって、財政のほうとも折衝してもらって、やはり何かがあってからでは絶対遅いのであって、起こる以前に少々前倒しであってもそういう安全に対する考え方とか、お金の入れ方というのはもうちょ

っと、これは責任としてはやっぱりその管理をしてるところにあるので、何があるともそういうことで市民の安全ということ、今の気候状況を見れば、先もってやるというものの考え方で来年の予算なんかでも1,200ミリなんかもきっちりそういう形のもので財政方に答申していただいて、予算を持っていただいて、900ミリがもうめいっばいになったときでも、その後の300ミリと1,200ミリできっちり対応して、市民の方にそういういろんな不幸な形が起こらないような形をとってほしいと思うんですけど、その辺の考え方を最後に部長のほうから一言いただけたらと思うんですけども。

○藤浦雅彦委員長 山口部長。

○山口土木下水道部長 野原委員さんのおっしゃることも、私も同じでございまして、今回、300ミリと1,200ミリの更新計画について委託させていただきました。今回大阪府のほうで、本来は300ミリの分は抵抗値でございますけども、平成23年には2.5の抵抗値でございまして、26年12月の抵抗値が3.1メガオームということで、23年より26年の方が少し抵抗値が上がったということで、300ミリの委託も要るかなと。ところが、この夏、6月ですけども、0.8メガオームと急に落ち込んだということで、これはやっぱりこのままの状態ではいつ止まるか分からないということで、今回上げさせていただきました補正でございます。この1,200ミリの分でございますけども、稼働状態は、大阪府のほうも更新計画等も、今のところは十分いけるということも聞いておりますし、今回は300ミリのほうはもう今回補正で何とかよろしくお願ひしたいんですけども1,200ミリのほう

はその委託の計画、補正計画、保全計画等見まして、その状態を見て、異状がなければそのまま継続して使用いたしますが、異状があれば速やかに来年度に予算計上したいなと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。

○藤浦雅彦委員長 ほかにはございますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○藤浦雅彦委員長 以上で質疑を終わります。

続きまして、議案第61号の審査を行います。

本件については、補足説明を省略し、質疑に入ります。

質疑のある方、挙手をお願いします。ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○藤浦雅彦委員長 質疑なしと認め、質疑を終わります。

暫時休憩します。

(午前10時 9分 休憩)

(午前10時10分 再開)

○藤浦雅彦委員長 再開します。

討論に入ります。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○藤浦雅彦委員長 討論なしと認め、採決します。

議案第54号所管分について、可決することに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手する者あり)

○藤浦雅彦委員長 全員賛成。

よって本件は可決すべきものと決定しました。

議案第61号について、可決することに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手する者あり)

○藤浦雅彦委員長 全員賛成。

よって本件は可決すべきものと決定しました。

以上で本委員会を閉会します。

(午前10時11分 閉会)

委員会条例第29条第1項の規定により署名する。

建設常任委員長 藤 浦 雅 彦

建設常任委員 弘 豊